

令和3年度 学校関係者評価

中津市立如水小学校 R4.2.10

1 学校の教育目標

豊かな心と基礎・基本を身につけ、多様性を尊重し、自ら学び切り拓く子どもの育成

2 育成を目指す資質・能力

聴く力、読む力、つながる力を育み、根拠をもって自分の考えを表現できる子どもの育成

3 重点目標・達成指標、重点的取組等

評価判断基準	
A	…達成率90～100%
B	…達成率70～89%
C	…達成率60～69%
D	…達成率60%未満

重点目標	達成指標		重点的取組	取組指標	評価	成果と課題、及び次期（次年度）に向けての取組
生きて働く知識・技能の育成	聴く力、読む力等、基本を大切に、確実に身につける子ども	学校	①読む力・聴く力の育成 ②如水STを意識した授業の実施	①授業者が、毎時間、聴き方指導（聴くとき作業をやめる・相手を見る）をする。 ②授業者が、キーワードを活用して児童に見通しを持たせたり、まとめて使わせたりする。	A	○学力調査で4学年が標準偏差値を上回る。 ○単元テスト70点未満【算数】知理7%・【国語】思判表7.6% ・C層の児童への配慮が授業の取り組みからよくわかる。 ・ベテランと若手教諭の教え合いを今後大切に。
		家庭	○家庭学習の徹底 ○生活習慣の確立	毎日「宿題はどうだった？」と声かけ運動をする。	A	○よくできた、できたと答えた保護者ノ93%。児童86% ・家庭学習の取組が家庭で徹底するよう啓発を継続する。 ・生活習慣の確立を低学年から呼びかける。
		地域	学習支援の実施	毎週水曜放課後学習教室、土曜日教室、学習支援活動を実施する。	A	○放課後学習教室 R2:6人 → R3:ノ12人 ・感染症対策を講じ今後も実施できる活動を進める。 ・さらに希望者が増えるよう呼びかけを行う。
思考力・判断力・表現力等の育成	課題を見つけ、学びをつなげ、多面的・多角的に考え表現できる子ども	学校	①表現力向上を中心に据えた授業の実践 ②授業の振り返りの充実	①授業者が、週2回以上、思考ツールを用いて考えさせたり書かせたりする。 ②授業者が、毎時間、振り返り時間を確保し行う。	A	○キーワードを使い話し合う場面が多くなっている。 ・「教え合う・学び合う」「振り返る」場を確保するため、授業者の指示説明をよりシンプルに改善する必要あり。
		家庭	ありがとう運動の推進	家で「1日1回ありがとう」を実施する。	A	○保護者アンケート「ありがとうを伝え合う」ノ91% ・家庭で「感謝を言葉で伝える」価値を、今後も地区懇談会等の場で広げていく。
		地域	あいさつの推進	地域で連携し、あいさつ運動に取り組む。	A	○保護者アンケートで「あいさつがよくできる」がノ83% ・地域でのあいさつはよくできている。今後も元気に声をかけていきたい。
学びに向かう力、人間性等の涵養	学びを生かし、目標を持ち挑戦する子ども	学校	①生活プロジェクトの実施 ②課題をとらえ、目標をもって取り組む力の育成	①担任が、各学級の課題を自分たちで取り組ませた進捗状況を、全校に発表させる。 ②担任が、学習生活行事で、キャリアノートを活用し自ら課題をとらえ、目標の振り返りや声かけをしながら取り組ませる。	A	○「生活プロジェクト」（5月51% →12月60%） ・自分で考えることは、如水の子もたちにとって重要な力なので、積極的に取り組むことが大切。
		家庭	家族の一員として協働する力の育成	子どもと一人一手伝いを決め、取り組ませる。	A	○保護者アンケート「家の仕事をよくしている」ノ36%。 ・責任を持つ価値を懇談会などで話していくことが望まれる。
		地域	地域のよさや文化についてよさを伝える	各機関と連携し、ゲストティーチャー活動を推進する。	A	○稲作、ミシン、書写、合唱サポーターなど実施できた。 ・2学期以降、感染状況を確認しながら実施できた。地域の人材や指導者の力を今後も活用してほしい。
働き方改革の推進	在校時間の縮減 ○平均在校時間の縮減 平均超過勤務 昨年12月34.5時間 →12月33.6時間 ○定時退庁の実施	学校	在校の超過勤務45時間以内の実現	校務改善、効率化の意識を持ち、18時に退庁の声かけをみんなで行う。	B	○平均超過勤務(4月46.8h →12月33.6h) ・教材研究や放課後指導にあたり、超過勤務が増えている。 ・授業以外の時間削減を家庭と地域の理解のもと推進する。
		家庭	教員の超過勤務実態の理解	午後6時以降の電話はしない。	B	○午後6時以降の緊急以外の連絡は減少傾向。 ・緊急以外の連絡を時間を決めておこなうよう、今後とも家庭に呼びかける。
		地域	定期的な見回り実施	校区の定期的な見回りを行う。	A	○事故発生件数は減少傾向（R2:4件→R3:1件） ・今後も安全パトロール活動に取り組み、下校後の地域の見守りを継続。